令和８年度第３回奥州市総合計画審議会

議　事　録

奥州市政策企画部政策企画課

令和８年度第３回奥州市総合計画審議会　議事録

１　日時

令和８年 11 月 16 日（月）14 時 00 分から 16 時 00 分まで

２　場所

奥州市役所本庁　７階　委員会室

３　議題

⑴ 報告

・第３次奥州市総合計画（当初案）への意見等について

⑵ 協議

・第３次奥州市総合計画長期ビジョン「めざすべき都市像」の案決定について

・第３次奥州市総合計画（修正案）について

⑶ その他

・第３次奥州市総合計画（修正案）のパブリックコメントの実施について

４　出席委員及び欠席委員

⑴ 出席委員 16 名

（１号委員）遠藤清逸、千葉憲雄、吉田あや子、渡邉美喜子、髙橋一幸

（２号委員）小野寺博一、千田博文、菊池喜勢子、鈴木美喜子、和川仁美、佐々木健一、早川浩子（オンライン出席）

（３号委員）吉村武洋（オンライン出席）、山本健、森達也

（４号委員）及川麻梨絵

⑵ 欠席委員７名

（２号委員）佐藤たき子、後藤義幸、千葉裕之、菊地義行

（３号委員）小笠原久人

（４号委員）浅利智美

１　開会

２　挨拶

(1) 奥州市長 郷右近 浩

第３回審議会の開催にあたり委員へ感謝申し上げる。第３次奥州市総合計画の策定に関し、第２回審議会後に「めざすべき都市像」への市民投票を実施するとともに、様々な場面で市民の皆さまから計画の当初案へのご意見を聴取してきたところ。本日はこれまでいただいてきたご意見等を皆様に共有し、修正案についてお諮りする重要な会議であり、忌憚のない意見を賜りたい。

(2) 奥州市総合計画審議会会長 遠藤 清逸

本日の会議出席及びこれまでの審議会運営について積極的な議論の参加に感謝申し上げる。地球温暖化や人口減少、AI 技術の進展など、取り巻く課題の重さ、先を見通すことが難しい状況下で本計画の審議を進めてきた。一方、「めざすべき都市像」については市民ワークショップ等、計画の当初案については各種市民意見の聴取の機会等、きめ細かな段階を踏んできたことを評価する。本日は「めざすべき都市像」を審議会の総意で決定する重要な審議となるため、積極的な参加を求め挨拶とさせていただきたい。

＜以下、「３　報告」及び「４　協議」については、奥州市総合計画審議会条例第３条第２項の規定により、会長が会議の議長となる旨、定められていることから、遠藤清逸会長により議事進行を行った。＞

３　報告

(1) 第３次奥州市総合計画（当初案）への意見等について

資料１－１～１－４に基づき、廣野政策企画課長から説明。市政懇談会、地域会議、関係団体、市議会、審議会分科会等から寄せられた意見の聴取状況と、それらの意見を整理し共有。以下、質疑等。

<u>吉村委員（３号委員：岩手大学）</u>

資料の配布が開催直前になったことについて、庁内での調整等に課題があったのか。経緯を伺いたい。

<u>廣野政策企画課長</u>

なるべく多くの意見を聴取するため、関係団体との意見交換をギリギリまで行ったことが一因。また、庁内での修正作業において、丁寧な表現を求めるなど時間を要した。委員の

皆様には資料共有が当日になってしまったこと、大変申し訳なく思っている。

吉村委員（３号委員：岩手大学）

経緯は承知したが、審議の時間を確保するためにも、今後の資料準備についてはご検討いただきたい。

４　協議

(1) 第３次奥州市総合計画長期ビジョン「めざすべき都市像」の案決定について

資料２に基づき、事務局から説明。これまでの検討経過と、市民投票の実施結果等を報告するとともに、今回の審議の中での案の決定方法について説明。以下、質疑等。

山本委員（３号委員：岩手県立大学）

年代別・地域別の集計結果について、絶対数ではなくパーセンテージで示さないと傾向が判断できない。例えば 10 代以下では、候補４の絶対数は多いが、候補１の総投票数に対する割合を見ると、候補１の方が支持率が高い可能性がある。データの示し方として適切ではない。

廣野政策企画課長

今回は大まかな傾向を見るために作成した。特に若い方の感性に近いものを探る意図があった。表示方法については、ご指摘を踏まえ今後検討したい。

森委員（３号委員：岩手県立産業技術短期大学校）

投票結果では候補４、３、１、２に大きな差はないように見える。候補４は良いが、「人が育つ」「協働」という視点が薄い。例えば「地域の魅力がきらめき、人が育ち、未来をひらくまち」のように、他の案の良い部分を組み合わせることはできないか。感想である。

吉村委員（３号委員：岩手大学）

この都市像は 16 年間使われることを前提とすべき。市民投票の結果、特に 10 代・20 代の若年層や市内各地域で候補４が最も多く選ばれているという事実は重視すべきであると考える。

千葉委員（１号委員：江刺地域会議）

候補４の「地域の」という言葉は、奥州市がまだ一つになりきれていないことの表れではないかと感じる。この点を反省し、市長には市の一体化に一層奮起していただきたい。

郷右近市長

案については皆さまの審議をもって決定させていただくものだが、「地域の」という部分については、私自身もずっとそういった思いをもって（市政を）進めていきたいと考えている。

菊池委員（２号委員：奥州市私立保育協議会）

「人」という言葉が入っているものが、自分事として捉えられ温かみがある。候補３が良いと思ったが、候補４にも「人」という言葉が入っており、こちらも良いと思う。

及川委員（４号委員：公募）

私も「人」という言葉が入っていること、そして「未来をひらく」という部分に希望が持てることから、投票結果でも一番多かった候補４が良いと考えていた。

遠藤会長（１号委員：水沢地域会議）

これまでの議論を踏まえ、本審議会の総意として「候補４：地域の魅力がきらめき 人が未来をひらくまち 奥州市」を修正案に掲載する案として決定したい。森委員からあった「人が育ち」を加える修正については、今回は行わず、原案のままとすることでよろしいか。

（異議なし）

よって、本審議会の総意として候補４を採択することに決定する。

廣野政策企画課長

補足説明をさせていただきたい。本日決定いただいた候補４は、今後作成する修正案に掲載する。この後、パブリックコメント等を経て最終的に決定する流れとなることをご承知おきいただきたい。

(2) 第３次奥州市総合計画（修正案）について

資料３－１～３－４に基づき、事務局から説明。当初案への意見等を踏まえた修正案について、計画構成の整理、政策・施策体系の見直し、分野別計画の記載内容や指標の修正、総合戦略の見直し、「第４編　自治体経営」の詳細を追加したことなど、主な変更点を説明。以下、質疑等。

吉村委員（３号委員：岩手大学）

いくつか意見・質問がある。１つ目だが、市の状況を把握する上で重要な産業構造や財政

構造のデータは、資料編ではなく本文に掲載すべきではないか。

２つ目、今回決定した「めざすべき都市像」と、計画に記載されている「まちづくりの基本的な考え方」との接続が分かるように記述を工夫すべき。

３つ目、計画内の人口に関する基準年次が複数あるため、統一すべき。

４つ目、第２次総合計画の成果と反省点も記載すべき。

廣野政策企画課長

１つ目については、本文が長くなることを避けるため資料編への掲載とさせていただいたもの。

２つ目については、ご指摘を踏まえ、書きぶりを検討させていただく。

３つ目、2025 年のデータに更新する作業を進めている。

４つ目、前計画の総括についても、ご意見として承り、記載を検討させていただきたい。

森委員（３号委員：岩手県立産業技術短期大学校）

本日いただいた資料であり、まだ全てに目を通せていない。後日、意見を出したい場合はどのようにすればよいか。

廣野政策企画課長

パブリックコメントの期間と合わせてご意見をいただければ整理したい。メール等でお寄せいただきたい。

早川委員（３号委員：NTT インテグレーション株式会社）（事務局代読）

以前意見させていただいたデータ活用について、今回の修正で随所に修正・更新が確認できた。意見反映について感謝申し上げる。

遠藤会長（１号委員：水沢地域会議）

それでは、本件について、本日の段階では議論は以上とさせていただくが、ぜひともご意見等を後ほど事務局へお寄せいただければと思う。

５　その他

(1) 第３次奥州市総合計画（修正案）のパブリックコメントの実施について

資料４に基づき、事務局から説明。

修正案について広く市民から意見を募集するため、11 月 20 日から 12 月 11 日までの期間でパブリックコメントを実施することを報告。

6　閉会